[illegible] 28年10月6日
[illegible] 第三種郵便物認可 運輸省特別扱承認[illegible]第684号
磐　城　日　日
昭和28年（1953年）11月10日（火曜日）　第975号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚通51
電話代表387番
編集兼発行人 長瀬靜一

結核予防法指定病院
労災保険指定病院
船員保険医
健康保険医
外科
放射線科
松田病院
（看護婦募集）
小名濱駅前通り

一事不再理の原則固守か

鹿島問題

小名浜町政史上に歴史的記録を印した鹿島村分割案全面否決問題は、各方面に話題を投げ地方行政上のテストケースとしての關心を高めているが、一方町村合併という政策の上にもその推進線に予測される諸問題をも投影する範例一号的な注目の下、同問題を主軸とした『鹿島合併後に於ける行政問題協議』を行う小名浜市制準備委員会が縣職員出席裡に開催される

委員會で行政協議

環視の小名濱縣職員も出席

小名浜市制準備委員会は十日午後一時から公民館会議室で委員会を開催一路市制実施への歩みを検討するが、同日は全町会議員のほか縣地方課並びに地方事務所職員も出席過般分割拒否の議決をみた鹿島村合併に關する問題が協議される模様である

縣並びに出先機關職員の出席は縣總務委合併調停案の實施に關するように觀測され時機を見て湯本小名浜協定の約束實行をしようようするにあるようであるが

これに對し小名浜市制準備委員会は、人權尊重に發動した倫理行政上の觀点から前議会で可決した分割拒否問題は、舊鹿島村民の自主的要望にもとづく意志尊重の擧に出でた民主政治の線にも叶つたものであるが、最も大切な点は一旦町議会が以上の点から議決した問題を再議し変更するということは、いわゆる「一事不再理」の原則に反するもので、遵法精神上からも斷固として拒否されねばならない、との意見を堅持するもの〻ようである

更らにこの問題は第一縣總務員の協定案の出發から抑も住民無視という過誤を犯しており矛盾は是正されなくてはならぬ、という見解によるものとみられている

なお同委員会は將來常磐炭礦が南進必然性によつて進出して來る場合等出來得る限り協力を惜しまず、寧ろ積極的に諸便宜を計つて今次の背徳感情を醸しつ〻ある問題の解消に努力隣接町村との協和精神においてはいさ〻かも劣ることなき根本精神を推進するとの意向が見られる

「林泉」人氣わく

日展飾る華泉の傑作

昨年日展に力作「城跡」を問うて特選邦画界に確固たる地位を築いた泉町出身大平華泉畫伯は本シイズンに超大作「林泉」を無鑑査出品、獨自の華泉調を打ち出して問題作としての關心と人氣を呼んでいる

「林泉」は京都苔寺に取材した縦十尺横七尺の大作で、作品の底に幽玄の寂（さび）が漂ひ纖細なタッチの中から天地の悠久と寂滅の時間が織り成す歴史的年輪と人間の悲哀が躍り出てそく〳〵と惻心への浄化といつたようなものが迫つて來る靜なか思索を湛えた作品筆者の陶冶された「野心」が宗教的香氣を放つ思想的年令を劃した成功作品にも拘らず「林泉」という適切でない畫題が侵蝕する減点は惜しい、抒情する詩心をこそと敢えてこの画題に求めるや切（梅）

品質本位・新柄の店
樋口呉服店
小名浜町 電三〇四

ガソリンカー実現か

常磐線の一部

常磐線勿來〜久之浜間と磐越東線小川鄕〜平間にガソリンカーを運轉実現させようと、去る四月より諸橋平市長ら關係町村吏員が上京國鐵當局に陳していたが六日それぞれ歸鄕した

話によるとガソリンカーの運轉実現は新設でなく元のように復活してほしいと云う点で有望であり近く一往復程度の実現を見られる模様であるが年内の運轉実現は實情が許さないので無理だろうと云われており、これを實現させるには期成同盟として各關係町村から隨時陳情して實現を期したいと努力している

機船底曳の實態紹介

水試で單行本

縣水産試験場（場長菅野健一氏）ではこの程「福島縣の機船底曳網漁業」の單行本を發行し縣内外の關係機關に送本した

これは衰退の一途を辿りつ〻ある底曳漁業實態を把握してこれを合理的經營によつて発展を期そうとするに足る資料を公開しているもので、縣内關係者を始め、縣外に擴く福島縣の底曳の實態を紹介することによつて底曳漁業に對する認識を尚一層深めようとするものである

高校籠球リーグ

磐高小名高両会場で

第五回石城地區高校バスケツトボール・リーグ戰は來る十四日、十五日と二十一日、二十二日の兩回にわたり磐高、小名浜高両会場で行われることになつた

▽男子一部＝磐高、平工、平二高、湯本高、平商、小名浜高

▽二部＝湯本夜高、磐農高、四倉高、内鄕高、内鄕夜高

◎十四日組合せ

○平　工——磐　高
○四倉高——磐農高
○平　商——湯本高
○内鄕高——四倉高

（會場は磐高體育館）

◎十五日組合せ

○小名浜高——平二高
○湯本夜高——内鄕高
○平　商——平二高
○内鄕夜高——湯本夜高
○磐　高——平　商
○小名浜高——磐　女

（会場は小名浜高）

天氣豫報 10

「本日」北乃至東の風、一時小雨の降る處もありますが、後ちには時々晴れの天氣「海上」やや波高く時化氣味ですから漁船は注意を要す、明日は次第におさまります

美顔とパーマは
本田美容室
小名浜町

魚菜市況 9

「小名浜中央青果市場」たまご一四〜一四、七〇ばれいしよ三五〜八〇はくさい四五〜六三丸大根一五〜三五大根一五〜三六甘しよ二五〜五〇ねぎ一二五〜一五〇さといも四五〜六〇にんじん七〇〜一〇〇牛蒡一四五〜一五〇

「湯本青果市場」たまご一二、五〇〜一四、五〇大根一五〜六〇ねぎ九〇〜一四〇はくさい二五〜五五里いも五〇〜八〇へらな一五〜二五にんじん一〇〇〜一三〇生柿九〇〜一二〇拔柿一三〇〜一五〇さつま四五〜六〇ホーレン草一一〇〜一二〇ごぼう八〇〜一六〇

「小名浜魚市場」平目一四〇そうだ四五〇いなだ四一〇ちぼ二〇〇のどぐろ五〇〇たこ一七五いか一五〇小えび一〇六〇はも三三〇ぎす三五〇唐八四五黒子五〇

福島縣下辯論大会

富士も文化も

軍事基地反対斗争の意義について ①

小関雅司

和解と信頼の條約と、自画自讃されつつサンフランシスコ講和條約は締結されついで發効しましたのは御承知の通り昨年四月二十八日でありまして、これと平行して日米安全保障條約、これに基づく行政協定が実施に移されましてよりここに滿一カ年を經過致しましたが當時當然起り得るであろう所の重大性を予想される植民地下を指摘して心ある人々はこの條約に反対したのでありますけれども當時の世勢に押切られて人々の聲はもろくもかき消されたのでありました

獨立し全國民が待望したものでしたのに提燈行列も出來ない悲しみはどこにありましたろうか、申し上げるまでもなく軍事基地の問題であると申し上げても決して過言ではありますまい、獨立を迎えて滿一カ年を經過したにもかかわらず懷しい山河生業をうばわれて其の日暮しにことかく基地の人々の叫びを私達も耳を傾け、力を合せて早く平和に、日本國民だけのふるさとを築き上げるべき又一日も早く軍事基地をなくしますには、はたまりどうして今この問題が激發したかと云うことを申しあげ皆様の御批評をあおぎたいと存じます

まず安全保障條約の及ぼします影響はすごぶる大きく、今問題となつておりますところの軍事基地問題であります、廣大な農地を接收され生業を奪われた農漁村の窮乏化更に基地周辺の青少年婦女子に對する風紀上教育上の諸問題に至るまでに日々の壓迫は強化されて、ますます反對斗争が激しくなるものと思われます又これを深く考えて見ますと、精神的被害が非常に大きくガラスの破損やちまたに擴がる不發弾による人々の犠牲が後を絶たないことでありますが、又当然起り得る風紀上の問題でありますけれども目を覆うばかりの例がよしんば極端な一例に過ぎないにしましても甚地に見られるものは、我々日本人に對する人間性の輕べつであり、殺人強盗暴行をはじめ公然たる人身買が法の制裁もなく横行している暗黒の社会が祖國日本國内に存在しておりますことは悲しむべき事実ではありませんか又大切な觀光地である富士、戰時中は敵機の目標になつてうらみを買いはたまた今ゝでは軍時基地となり壯嚴豊かな富士も今怒りに燃えておるとでありましよう、又我國二千年の昔を、ほのかにしのばせて呉れます、古代文化の地奈良も今はぬわれ基地となつております、この外に我國に今基地としてあるものは六百数十カ所に散在致します

当所長浜田正軌氏母堂多津殿かねて病氣療養中の處十一月八日午后二時八十五才の高齢を以つて逝去いたしました茲に生前の御厚誼を謝し謹んで御知せいたします

追つて葬儀は十一月十日午后二時平市舊城跡二〇番地自宅に於て告別式を相營みます

昭和二十八年十一月十日

福島縣小名浜港務所

7日ヨリ10日マデ
同時上映
これは…又…樂しい傑作だ!!
源氏鶏太原作毎日連載小説の映畫化
幸福さん（封切）
「われら自身のもの」の青春コンビが再び贈る
戀物語 山のロザンナ
小名浜 キンビ館 電六〇。

㊈小泉屋ニュース
昭和二十九年—1954
日記帳御案内
☆博文館発行各種日記
☆鉄道時報局、専門日記
土木、建築、電氣、機械
化学、農藝、鉄道保線
☆婦人ノ友社家計簿其他
☆卓上日記、自由日記
☆職員手帳発賣
小名浜町本町　電話122番

經費をかけずに良い品安く
寒さの御用意
冬服地ネルカセン純毛特價
夜具地と裏地フトンの手入
カネボウ毛糸　2000円
松月足袋別珍特製160円
豆別珍55円大人100円
純毛コツトン1500円より
セーターカーデガントツクリ
裏毛メリヤスはオリエント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品柳屋メヌマ ジュジュ・ウテナ　80円
今評判の『ちどり綿』
極上一貫匁千七百五十円
白一級品千三百円
赤一級品千円
チケット歡迎
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小學校前 電三九七

磐城日日　昭和28年（1953年）11月10日（火曜日）　第975号
[illegible] 一ヵ月80円　一部賣3円（月曜休刊）
第三種郵便物認可

目立つ汽船の四十隻
グンと増えた海難
管内三カ月で百十九件

東北海運局管内における本年七月から九月までの海難統計がまとまつたそれによると管内發生隻数は百十九件で昨年同期より四十七件の増となつており、特に汽船の四十隻が目立つている、これを發生地域別にすると青森縣が一番多く二十七件次が岩手縣の二十四件、宮城縣十七件、本縣は七件で昨年同期より四件の増となつている

海難船腹別では機帆船の汽機損傷が最も多く三十一件、汽船の場合では接觸によるものが多い

なお衝突では汽船が五件機帆船及び帆船が六件で最近大型汽船の衝突が目立つて來ている　座礁の場合は全体の九件の中機帆船及び帆船が七件を占めており、これは比較的沖合航行の汽船には少ない、この間の漂流、轉覆沈沒は皆無であるが行方不明が帆船百噸級が二隻となつている

これら海難發生を天候と比較して見ると、曇四十件で全体の三十三、六%晴三十件、霧二十四件、風浪の場合は無し三十七件、小浪三十六件、風浪强大十二件で例外を除くほか三余り關運性がない

次に時刻では午前三時から四時までが十件で最も多い、午後よりも午前に海難の發生が多いことが見られる

これら多くの海難の原因について見ると、運航の不注意三十九件、不可抗力三十二件機關取扱上の不注意十九件が最も大きな原因であり、昨年同期から運航上の不注意による遭難件數が増大したことが目立つている

なお海難船舶中の要救助船の救助比率を用途別に見ると、貨物船九隻のうち七隻、漁船三十隻のうち二十三隻である

書道研究会
湯本公民館で

湯本公民館では十日午前十時より湯本書道研究會結成式を行い、結成式終了後役員の選出を行う

値段は落ちない
船主にサンマ景氣

最近のサンマ魚水揚は本縣沖に主漁場が移行しつつあつて小名浜港を始め常磐各港は連日數万貫以上の大量水揚で賑わいサンマブームを展開しているが、沿岸を南下する低温水の中に漁場があるため、漁場が狭められており今のところ大漁をした船はないようだ、八日から九日朝にかけて小名浜港に押しよせた他船及び廻船など三十数隻が十五万貫を水揚した、一隻で六千貫を水揚げたのが最高で平均では余り豊漁でないらしい

漁場は大群の一部が請戸沖から鹽屋岬にかけて現れているほか、銚子近海でも相当の操業船が見られている

貫當りの浜相場も粒が揃つているのと鮮度が良いので五十円から百円であつた

胃クスリなら
佐藤のホミカロート
長生堂薬局
小名浜中島　電三七〇

小名浜漁協に感謝状
海運局十周年

東北海運局では開局十周年記念日を迎えるので十二日午前十時から鹽釜市公民館で、寫眞展示会、演劇、映画、バレーボール大会の記念行事を行うほか、管内の功労者三團体、一四個人にそれ〳〵感謝状をおくることになる

小名浜支局管内では▽團体では小名浜漁業協同組合（組合長三代義勝氏）▽個人では藁谷寅之助さん（藁谷造船所社長）である

胃袋が空つぽで
長永丸曳かる

江名町中の作字入六三吉田長一さん所有のサンマ船第十一長永丸（七八噸）は七日午後一時ごろ氣仙沼東方百七十浬附近で燃料不足で漂流中とSOSを發信したので、釜石海上保安部巡視船〃かわちどり〃が曳航して氣仙沼に入港した

八崎丸足を取らる

八日朝一時卅分ごろ泉町劍浜瀧田與平さん所有のサンマ船八崎丸（三七噸）＝船長瀧田俊一さんほか十九名乗組＝は金華山沖南微東三十七浬でスクリューに網をからめて航行不能となり、小名浜港所屬千代丸に曳航、千代丸から救助に向った鹽釜海上保安部巡視船〃ちふり〃に曳航宮城縣鮎川港に曳航された

寒暖の差が激しい
小名浜測候長期予報

小名浜測候所では十一月から来年の一月までの沿岸における長期予報を發表した

御托宣によれば今月は雨が少目で今年の冬は季節風が强く、氣温の寒暖が激しいとのこと

▽十一月…氣温はこゝ数日と廿日前後に一時平年より低目になることがあるがその外は一般に平年並か多少高目で月平均でも並乃至多少高目になる見込み、降水量は概して少目

▽十二月…氣温の寒暖の變動が大きく上旬初めと下旬ごろには可成りの低温が現れ、また月半ばごろにも一時弱い低温が現れましよう併し可成り高温の日もあるので、月平均では平年と大差はない見込み、降水量は平年並が稍少目でしよう

▽一月・季節風が一般に强く氣温は平年より低い見込みです　降水量は平年並の見込み

鹿島支所で農業委員会

小名浜町鹿島農業委員会（委員長赤坂稔氏）の合併後第一回の委員会は十日午後一時から鹿島支所で開く

また小名浜農業委員會（委員長松本慧氏）でも十一日午後一時から公民館で開かれる

ヤミ米で擧る

小名浜地區署では七日全町内船引場米澤実（三五）を食糧管理法違反の現行犯で逮捕取調べ中である

米澤は七日午前五時ごろ小名浜驛に待機中の署員に魚の油と稱してブリキ罐三本に白米二斗を詰めて運ぶところを御用となつたもの

印刷
御用命ハ
電219

第五回美術綜合展
―水素の書道部に―
長瀬英峰

我々の美の觀賞は先づ肉眼であり主として可視的に比較摘量する事が第一出來る事より始まる。これはどんな人でも肉眼さえあれば容易に審美さるる所のものである。吾人は書の基本的觀賞原理を先づ此處より始めたいと思う、法則というものは實作の後に出來るもので法則は知らなくとも實作は出來るものではあるがこの理を知る事により一段研究の興味も湧き、一段高い創作が出來れば更にこの研究の無駄に非ざるを知ることが出來る。書丈けの法則がある分でないが、書特有の境のある事は勿論である吾人は比處に遂條私考を發表して明日への書道の命題に供したい。

※半級（小、中、上生）※

一、子供らしい筆致の中から湧き上る生命力の奔騰を見ては、若々しい歡喜を感せずにはいられなかつた。

概して三、四年生以下に秀れたものが多く、五、六年生が最も低調を示している。

二、作品を通覽した時向上のあとは見えるが、未だもの足らぬものがある、指導者の手本の敷き寫しである、自身原帳にぶつかつて生んだものは眞っ參々たるものであるからだ。中には或塾から出品していたが、よくもまあ用筆といい、氣分といい、結作、大人びた様（ませた）全く同人の所業としか思われないものがあつた。かくの如きことが事實出來るとすればこの塾長は偉大な教育者であると感心した事であつた。複臨にしても手本が原帳をよくくんでいればまだよいが、拙劣な手本を貰つた者は永久に浮かばれないのであつて氣の毒に堪いない、ここにも指導者の努力が要求される。指導方法としても或程度指導者の手本によつて練習させ、更に直接原帳に當つて、自身の感受性、工夫によつて最後の仕上げを爲すのが普通の方法であろう。

学力が進むに従い最初より原帳に當らせ制作させるのは言う迄もない。藝術書の芽生を撫育する完全な書觀念を育生する生長せしめる。そして是等の兒童が成人した曉に純正書道を天下に氾濫せしめる。これは吾人の目的であるが、ここに考いねばならぬ事は、純粹な童心書である。

……立派な文字を
書くには……

結構法と結体

云うまでもなく文字は均整のとれたものがよいのでありますが、均整のとれた文字を書くには結体法、結構法ー間架結構法とも云われていますーを一通り知らねばなりません。結構法だとか、結体法だとかと云いますが、この二つのものを分けるし区別する事は一寸難しいのであります。併し强いて云えば結構とは、文字を書く場合の点画の組立て方を意味し、結体とは主として出來上つた文字全体の形について云うのであります。例えば、均整のとれた文字を書くには点畫の間隔が整つていなければならないとか同時に變化あらしめるために、一方を密にして他方を反對に疎にするとか或いは筆勢を出すためには横画は右上りに書くとか、縦横画は文字の体を立てるものだから垂直にしなければならぬとか云つたことは結構法であります。結体法とは、扁平なる可き文字は扁平に、高かるべきものはそのように、それぞれの文字の特徴によつて完全にまとめることを意味するのでこの場合は勿論前の結構法と切り離して考える事は出來ないのであります

緑
味　色香でこのうまさ
小名浜町　電29
緑屋醬油釀造場
志賀要平

常磐名産　みりん干

そば　うどん　うまい　初めました
小名濱町辨天横町
電話413　大原屋

各種印刷の御注文は長瀬

高級紳士服の御製作は
「マヨワズ」腕の美松屋へ
㊫ 美松屋洋服店
小名浜町山手諏訪神社裏
小松忠治

月拂建築の申込は!!
即時健築の王者
本社東京都豐島区雜司ヶ谷四丁目（電話）九段八九四五、大塚二四一四、〇〇四八、一一七〇
西武住宅株式會社に
申込所　小名浜出張所
小名浜町下町一八古港一九三
小野幸次郎事務所
外交員急募
固定給外歩合給優遇男女不問

外科　婦人科
産科　放射線科

黑澤醫院
小名浜第一小學校隣　電45番

◉新築落成魚菜市場開設!!
植田町字旭町新國道通り
電話（二三七番）（二四八番）
株式会社㊒植田魚菜市場
取締役会長　黒木喜一
取締役社長　高萩賢治
専務取締役支配人　清野榮治
同　總務　田代喜七郎
同　水産部長　志賀武弘
同　青果部長　吉成正二郎
同　会計　高萩重四郎
取締役　高萩キン　黒木リヨウ
監査役　高木一郎　大木光男
相談役　佐藤丑太郎
顧問　鷲文治　大木光男

文撰工
印刷工　若干名
（年令男女不問）
右募集す
長瀬印刷株式會社